

隣の国で大統領が「戒厳令」が発令!と思ったら、6時間後に国会が撤回決議、民主主義が機能。日本の二・二六事件の戒厳司令部を思い出す……

11月27日のゼミは、佐々木隆治『マルクス資本論第3巻』第4章「商品および貨幣資本の、商品取扱資本および貨幣取扱資本、あるいは商人資本への転化」を竹内さんの報告で行いました。狭義の商業資本=商品取扱資本、広義の商業資本=貨幣取扱資本を含む。商業利潤:産業資本の剰余価値の分配=派生的・寄生的な収入。商人:生産者の商品資本を貨幣に転化、代理人から流通の専有機能へ。商業による産業資本の利潤増加:前貸資本量の削減・回転速度増大・利潤増大、商業資本は専門的集中的に費用圧縮。貨幣取扱資本:貨幣支払・収納の技術的操作、流通費:価値形成でない。貨幣取扱業者の利潤源泉:剰余価値からの控除、手数料。経済学者は形態でなく素材から区別。歴史的にみれば商業資本は資本主義先行し、その発展とともに優位性を喪失し、従属する存在となる。封建的からの移行の二重の仕方。

討論では、管理費や運送費の問題点:保管期間、距離、国内統一価格へ、地域内と地域外、あるいは別途請求、地域での独占価格、全国統一運賃等。トップはマルクスの、スウィージは商業から、大塚史学は中産の生産者層から。住友・三井は商業から工業へ:生産方法を導入。イギリスはマルクスのだが、アメリカはイギリスに倣った。日本は商業資本によって綿工業が発達。オランダとポルトガルのマニユの比較、イギリスとオランダでの資本主義の比較:イギリスは機械制大工業へ、商業資本は従属。絹糸:中国→イタリア→フランスのリヨン。アメリカのストックング:絹からナイロンへ。会場参加は小野さん・川口さん・北川さん・山口さん・高田、オンライン参加は竹内さん・後藤さん・井貝さんの合計8名の参加でした。

* 12月11日(第2週)ゼミも、午後5時半(or 45分)から8時です。

・オンライン情報 Zoom: ID: 826 3591 9487 パスコード: 845592

* 『マルクス解体』は次回12月ゼミで終わる予定です。次のテキスト、取り上げてほしい本など、いくつか候補の推薦をお願いいたします。

候補本の提案あり:小野満さんの新著、佐々木隆治『物象化論』

* 佐々木隆治『資本論第3巻』は来年2月に終わる予定です。著者の佐々木さんと議論する場を竹内さんのご助力で設けます。日程は来年3月26日午後5時半~8時、オンライン併用で行います(所内の方々にも)。

***** ゼミ日程 *****

12月11日(水)午後5時半~8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

斎藤幸平『マルクス解体』7章 脱成長コミュニズムと富・・ 後藤さん

12月25日(水)午後5時半~8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

佐々木『資本論第3巻』5章 利子と企業利得・利潤の分裂 小野さん

1月8日(水)午後5時半~8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

* * * * * テキスト未定 * * * * *

その後 1/22, 2/12, 2/26, 3/12, 3/26 [アイクルの部屋]

◇第三学科事務局/高田好章: ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755

HomePage: <http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso